

ヨコオとして初めて、MaaS^{※1} 向け事業へ進出

～車載器および制御サーバーを新たに開発～



「MaaS 向け車載器」

車載アンテナメーカーの株式会社ヨコオ（本社：東京都北区、社長：徳間孝之）は、事業変革テーマの1つとしてMaaS向け事業への取り組みを推進してきましたが、このたび、車両利用者に直接鍵を受け渡したりせず、クラウドからより安全に車の鍵の開閉を制御するシステムを開発し、7月からサービス提供を開始します。

本車載器は、連携して開発を行ってきたニッポンレンタカーサービス株式会社（本社：東京都千代田区、社長：荒幡 義光）の「セルフレンタカー」に搭載され、7月17日からトライアル運用が始まっています。

MaaS、とりわけシェアカーサービスでは、利用者にいかに簡単に、かつ安全・確実に車の鍵を受け渡すかが課題でした。本サービスを利用することで遠隔から安全・確実に車の鍵を開閉できるようになるとともに、車載器の車両への取り付け時間も大幅に短縮します。

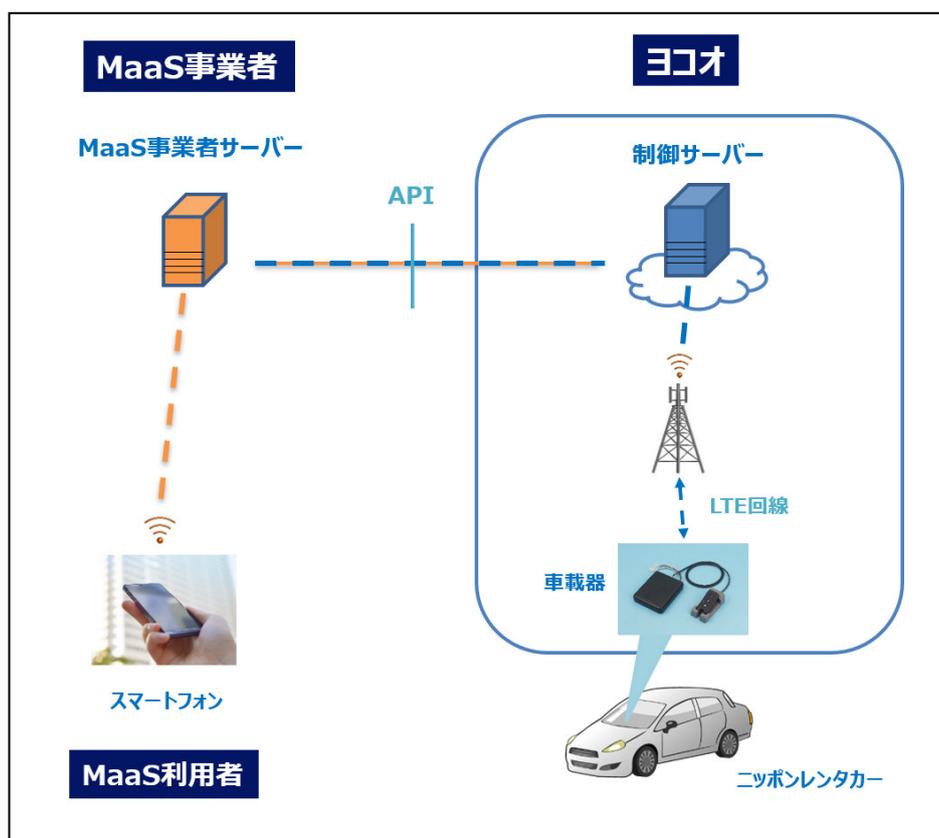
鍵の遠隔開閉制御は、制御サーバーから車載器にアクセスして行いますが、制御サーバーと車載器が相互に認証を行うことで高い安全性を担保しています。また、当社保有の車載アンテナ技術を活用することで、電波の届きにくい弱電界地区でも確実な通信を可能にしています。

本サービスは従来の鍵開閉システムと異なり、CAN^{※2} にアクセスすることなく鍵の開閉を実現しています。そのため、将来のCANの仕様変更を気にすることなく新しい車種への展開を行うことが容易です。また、CANへのアクセスを不要としているため、車両への施工容易性が向上しています。

■新製品「MaaS向け車載器」の特長

新製品「MaaS向け車載器」の特長は以下の通りです。《特許申請済》

- 搭載車載器と制御サーバーの相互認証により、鍵の遠隔開閉制御の高い安全性を担保
- 当社保有の車載アンテナ技術を活用し、弱電界地区でも安定通信を確保
- 従来の鍵遠隔開閉車載器に対し、CAN接続が不要で車両への施工容易性が向上
- 制御サーバーとLTE回線の利用をトータルで提供することにより、MaaS事業者の初期導入工数軽減を実現（料金は月額固定制）



「サーバー構成図」

【語句説明】

※1：MaaS(マース)… “Mobility as a Service” の略。

出発地から目的地までの移動をサービスとして捉える概念。車を所有することなく、必要時だけ利用するという使われ方を可能とする

※2：CAN… “Controller Area Network” の略。車載ネットワークの標準規格

★本件に関するお問い合わせ先
 VCCS事業部 営業部 新規事業企画室 内田
 TEL：03-3916-3114